

2021年度第3回6月期定例番組審議会議事録

1. 開催の日時 2021年6月
2. 開催の場所 各委員に資料を郵送して番組をお聞きいただき、
意見・感想を返信してもらう形式で開催
3. 委員の出席 委員総数9名
返信総数9名

出席委員名	委員長	増田仲夫
	副委員長	河又弘子
	委員	竹内明子
	委員	白幡冬彦
	委員	古口 悟
	委員	富田哲夫
	委員	大森玲子
	委員	石松英昭
	委員	大出正志

4. 議 題

(1) 特別番組「民藝運動が問いかける、美しい暮らしとは」

～Leach、河井寛次郎、浜田庄司、柳宗悦による座談会音源から～

5月30日(日) 10:00～11:00

(2) その他

5. 議事内容

(1) 特別番組「民藝運動が問いかける、美しい暮らしとは」

番組視聴：放送した番組を各委員に送付して試聴していただいた

議題説明：67年前に柳宗悦や濱田庄司らが熱く語った座談会の模様を録音した音源が発見されました。この音源を基に現在益子で活躍中の関係者のインタビューを交えて、現代における「民藝」の意味と価値を俯瞰し、これからの暮らしのヒントを投げかける番組。

各委員からは、

- 昔の音源を織り込んで民藝運動の存在価値を問い直す試みは知的巧妙でとても有意義な番組だった。出演者の解説は淀みなくわかりやすくインタビューの出演者も適格だった。改めて濱田庄司の人となりや人間国宝たる所以も納得できた。先人達の民藝運動に込めた熱い思いや光と影、「型ものでなく、ロクロによるハンドメイドの柔らかみが必要」との言葉は耳に残った。
- 行政、経済界がカーボンニュートラルに向けて実行していくのは勿論のこと、市民1人1人が暮らしを変えていく必要があり、そのことを民藝運動が問いかけたものとリンクして放送されたことは、とても意義のあることと思う。座談会を部分でなく全編放送したらもっと本質が見えたように思う。
- 民藝運動とは単に民衆が生活の中で使ったものにも美しさがある、といった程度の理解しかしてこなかったが、やや表面的な理解で、一つ一つの存在を認めながら生きていくというもう少し深い意味があるのではないかと考えさせられた。座談会の音源を見だし、益子焼の関係者などを登場させながら民藝運動の原点を振り返り、改めて現在の生活や生き方を考えさせられるといった点で、時期的にも栃木県の放送局としても良い企画、番組だった。
- 先人たちが築いてきた古き良き伝統、その思いを受け継ぎ、さらに深め・極め・裾野を広げてきたが、時代の移り変わりとともに陶芸家個々の考えの相違や消費者ニーズが「安価なもの」へ変化してしまい、衰退の一途を辿っていることを知る機会となった。番組を放送して終わりではなく、これを受けてラジオという媒体で「民藝の復興」に繋げていくかを検討し展開するのが課題と感じた。
- 「民藝」「民藝運動」という言葉は知っていたものの、これが益子焼の芸術性を高めた濱田庄司氏らが約100年前に始めたということは全く知らなかった。栃木県民として「生活の生業」であった益子焼が全国に知られるようになった経緯も知ることができた。

- 「民藝運動」を切り口に「民藝」の出発点から濱田庄司氏の益子での活動など、益子焼の歴史を紹介する濃い内容の番組だった。また新型コロナウイルス感染症により、暮らしの変化が予想される中で、豊かな暮らしについて考えさせられる内容で、多くの益子焼に対する興味と関心を持たせる番組だった。「陶器市」のタイミングなどで再放送しても良い。
- 力作だがインタビュー映像やかいつまんだ説明があるテレビに慣れたためか、音楽などもほとんどなく音声だけで1時間き続けるのはしんどい。車を運転しながら聞いて理解してもらえるのは無理だと思う。作り手の意欲が前面に出過ぎた感じがする。一人での語りが長く、アナウンサーでない人の語りは意味が分かりにくい。途中で解説を入れたり、もっと短く切って説明した方が良かったのではないか。柳宗悦や濱田庄司の肉声は初めて聞いた。誰が話しているか更なる工夫があれば、素材が面白かっただけでもっと興味をそそることができたのではないか。
- 益子焼の歴史を後世に引き継ぐ必要な番組だと感じた。番組の内容を確認しながら、益子の町を改めて散策してみようと思った。
- 民藝について十分に取材されていて、学校での教育教材にもなる番組内容だった。民藝運動の歴史だけでなく、益子における濱田の尽力についても紹介しており、どのように益子が発展したかについても理解することができた。アフターコロナにおける豊かな暮らしについても、柳や濱田の考え方を受けた落としどころを用意しており、流れが良い番組と感じた。

当社としては、これらの意見をもとに、今後の番組制作や広報に取り組んでいきたい旨を、各委員に伝えた。

(2) その他

6. 審議内容

上記の通りであり、特に審議決定し、答申すべきものはなかった。

7. 番組審議会の答申および意見の概要の公表

- ① 当社の番組「栃木放送からのお知らせ」
(2021年7月11日(日) 午前8時5分放送)
- ② 当社のホームページに掲載(2021年7月13日～)
- ③ 当社事務局に議事録備え置き(2021年7月13日～)

以上